

今こそ聞け万国の労働者よ 戦争に反対するメーデー

先の世界大戦から人類は80年以上の歳月を経ている、しかし、争いが絶えることはない。それは代戦によって行われることが多い。大帝国の中心地の郊外にあ、遙か彼方、帝国主義の中枢から外れた地域で。これは、最強の資本主義が農業、鉱物、労働資源と市場を押さえるために行われるものである。

多くの若い国々（アフリカ、中東、アジア、ラテンアメリカなど）の労働者階級が、これらの戦争で戦ってきたのです。自国を解放するためにそうする。より良い生活・労働環境が原動力。しかし、こうした希望は、しばしば新たな抑圧や独裁の血に溺れることになる。「社会主義」という乗っ取られた名のもとにベールに包まれても。

しかし、今日、資本主義は何十年も前から危機に瀕している。過剰生産によって窒息させられ、工場の膨大な蓄積を妨害しているのです。この生産様式は、苦悶の相の中で沈み、悶える。

を破壊することでしか生き残れない。そのために、一般化された戦争が必要なのです：

狂気や悪人の気まぐれによるものではありません。というより、経済的に避けられない必然なのです。

戦争は、日用品とともに、あらゆる規範や価値を破壊する原因となっています。戦争は、商品とともに、規範と価値の破壊を引き起こす。負債と債権をゼロにリセットすることで、人類は資本主義の失敗のために大きなペナルティーを受ける。しかし、それは負債の最終的な解決策でもある。そして、新たな怪しげな蓄積のサイクルが始まります。

だからこそ、国際資本は現在2カ月に及ぶウクライナ戦争を無慈悲に解き放ったのである。一つの経済的、軍事的巨人が深く関与し、他のほとんどすべてのが間接的に関与していることが、それを示しているのです。その上、耳をつんざくような、どこにでもあるような介入主義的なプロパガンダによって補完されている。

すべての属国はグローバルな大資本が指揮する戦争の規律に従わなければならなくなった。最も民主的な国家でさえ、メディアと議会に独裁的な規律を課しているのだ。絶対的であると同時に制約された体制。

過去と同じように、すべての国家は再軍備を義務づけられる。やがて彼らは、労働者階級の最良の部隊を戦争の炉に送り込むだろう。しかし、労働者階級はブルジョアジーを崩壊させることができる。この道では、社会的存在感だけで共産主義者の指導者を見つけることができるだろう。

この戦争の代償は、何十万もの人々の命である。資本家への利益の流れを維持するためだけに。

資本は宣言する、"人間が多すぎる！"。戦争の悲しみと苦しみを背負うのは、労働者たちです。前線に派遣されない者でも、賃金はすでに低下しています。物価の高騰に伴い下落。これは穀物の輸入に依存している国々に最も影響を与える。

資本の体制は、すでに何年も前に、プロレタリアートにその戦争の代償を払わせることを始めている。破壊的な材料に膨大なリソースを費やすこと。世界の軍事費は年間2兆円。共産主義の下で他の方法で活用されるであろう物質的な資源。世界のすべての人々に、尊厳ある存在を与えること。

労働者階級はこれに反対しなければなりません！

それはその主人の戦争のためにその血を与えません！

この戦争を防ぐことができるのは、労働者階級だけです。

ブルジョアジーの軍国主義的、民族主義的宣伝は、その階級的形成を強化する。他国のプロレタリアの間に憎悪を広める。篡奪しなければならず、それは、世界の労働者階級によってなされる。

クラス・ユニオニズムを強化しなければならない。その再生には、戦わなければならない。組織化することによってのみ、労働者階級はその偉大な力を発揮し、活用することができるのである。組織化することによってのみ、労働者階級はその偉大な力を発揮し、活用することができるのであります。

しかし、この力は、その歴史的次元に上昇するためには、一国だけでなく全世界において、労働者の政治的、社会的、経済的解放のための労働者の闘いの伝統を、その世俗的以上の生活において、自分のものにした指針、その党が必要である：共産主義、国際主義、革命的な党は、そのプログラムを通じて、闘争の伝統において、プロレタリア階級、労働者が、搾取から、困窮から、戦争から解放されるために必要な道を示す唯一の党である。

国際共産党

international-communist-party.org
icparty@interncommparty.org